

3 申請関係様式

- 1 施行基準第1号様式「給水装置工事申込書」
- 2 施行基準第2号様式「(臨時・一般)給水装置工事設計台帳」
- 3 施行基準第3号様式「位置図」、「給水計画平面図・給水計画立面図(立ち上がり図)」
- 4 施行基準第4号様式「完成平面図・完成立面図(立ち上がり図)」
- 5 施行基準第5号様式「給水装置工事設計台帳 添付書類チェックリスト」
- 6 施行基準第6号様式「三階建て建物直結直圧給水事前協議申請書」
- 7 施行基準第7号様式「三階建て建物直結直圧給水調査報告書」
- 8 施行基準第8号様式「直結増圧式給水事前協議申請書」
- 9 施行基準第9号様式「直結増圧式給水調査報告書」
- 10 施行基準第10号様式「直結増圧式給水装置設置申請書」
- 11 施行基準第11号様式「直結増圧式給水装置調書」
- 12 施行基準第12号様式「直結増圧式給水装置に関する承諾書(新設・既設)」
- 13 施行基準第13号様式「貯水槽水道(新設・変更・撤去)届」
- 14 施行基準第14号様式「給水装置工事検査申請書」
- 15 施行基準第15号様式「給水装置工事検査確認表」
- 16 施行基準第16号様式「給水装置工事完成届」
- 17 施行基準第17号様式「申込書(道路占用)」
- 18 施行基準第18号様式「申込書(河川占用)」
- 19 施行基準第19号様式「道路占用工事完了届」
- 20 施行基準第20号様式「河川占用工事完了届」
- 21 施行基準第21号様式「道路・河川 占用取下げ願」
- 22 施行基準第22号様式「道路占用チェックリスト」
- 23 施行基準第23号様式「給水装置工事申込取消届・給水装置工事設計変更届」
- 24 施行基準第24号様式「給水装置所有者変更届」
- 25 施行基準第25号様式「給水承諾申請書」
- 26 施行基準第26号様式「誓約書(既存管使用)」
- 27 施行基準第27号様式「既設給水装置の同意承諾書」
- 28 施行基準第28号様式「誓約書(同意に係る)」
- 29 施行基準第29号様式「代理人・管理人(選定・変更)届」
- 30 施行基準第30号様式「自己認証品使用報告書」
- 31 施行基準第31号様式「給水装置への切替えに伴う調査報告書(受水槽以下設備使用)」
- 32 施行基準第32号様式「活水器等設置申請書」

	所長	係長	係員	受付者	
水栓番号					
給水装置工事申込書 (※印は記入しないでください)					
(種別)		新設・増設・改造・撤去・移転・修繕			
申込者 (給水装置所有者)	住所				
	ふりがな				
	氏名				
	TEL				
給水装置設置場所					
用途別		1戸建・アパート・分譲団地・その他()			
計画(既存) 口径及び個数	※ 新規	分岐側	管種	DIP・HPPE・VP・HIVP・HIVP RR	
			配水管・給水管 φ mm その他()		
	既存	分岐方法 (新規の場合)	チーズ・サドル付分水栓・不断水割丁字管		
	※ 新規	分岐～ メータ ー間材 料	管種	PP その他()	
口径 φ mm			メータ φ mm	カ所	
※新設引込給水管はすべてφ20 mm以上とします。					
臨時使用者氏名	無・有 氏名				
完工予定年月日	年 月 日				
受付年月日	※ 年 月 日				
承認年月日	※ 年 月 日				
指定給水装置工事事業者	事業者名		TEL		
給水装置工事主任技術者	主任技術者名				
委任状					
指定給水装置工事事業者					
代表者名					
上記給水装置工事に関する一切の手続き、権利義務、その他の行使を上記の者に委任 します。					
年 月 日					
住所					
氏名 印					

- 1 個別地図を使用し朱色で工事場所を図示した位置図を添付してください。
- 2 申し込み時に給水計画平面図を添付してください。
※使用材料の種類をすべて記入してください。
- 3 利害関係人がいる場合は、別添の給水装置工事施行及び利害関係人同意書の記入が必要です。
- 4 委任状の住所氏名は直筆とし、捺印して提出してください。

給水装置工事施行及び利害関係人の同意書 (直筆)		
家屋所有者	住 所	
	ふりがな 氏 名	Ⓜ
<input checked="" type="checkbox"/> 給水装置工事申込者から、同意の依頼を受けました給水装置工事について、同意します。		
土地の所有者	住 所	
	ふりがな 氏 名	Ⓜ
<input checked="" type="checkbox"/> 給水装置工事申込者から、同意の依頼を受けました給水装置工事について、同意します。		
給水装置所有者	住 所	
	ふりがな 氏 名	Ⓜ
<input checked="" type="checkbox"/> 給水装置工事申込者から、同意の依頼を受けました給水装置工事について、同意します。 <input checked="" type="checkbox"/> 当該同意後、自らの給水装置の出水量に影響することがあっても異議申し立てはしません。		
給水装置管理者	住 所	
	ふりがな 氏 名	Ⓜ
<input checked="" type="checkbox"/> 給水装置工事申込者から、同意の依頼を受けました給水装置工事について、同意します。		

承 諾 書	
1. 本件申込後は、広島県水道広域連合企業団水道事業の給水及び水道用水供給事業の供給に関する 条例に従うことを確約します。 2. 宅地内の漏水及び量水器の取替に支障をきたした時は、給水装置所有者の負担で、責任をもって修繕 します。 3. 利害関係についての責任は申込者にあり、問題が生じても当事者間で解決、広島県水道広域連合企 業団竹原事務所に異議申し立てしません。	
令和 年 月 日 広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様	
申 込 者 (給水装置所有者)	住 所 ふりがな 氏 名 Ⓜ T E L

※同意書及び承諾書は、各所有者及び管理者の住所氏名は直筆とし、捺印して提出してください。
 ※捺印の際は、印影が重ならないよう注意して捺印してください。
 ※利害関係人の同意について、各所有者が複数の場合は、別に作成した同意書を添付してください。

「位置図」、「給水計画平面図」、「給水計画立面図（立ち上がり図）」

※ 実際の様式は、A3判となります。

水栓番号	申請者	指定工事業者	主任技術者	令和 年 月 日
	工事場所		作成年月日	

「完成平面図」、「完成立面図（立ち上がり図）」

※ 実際の様式は、A3判となります。

水栓番号	申請者	指定工事業者	主任技術者	令和 年 月 日
	工事場所		作成年月日	

年 月 日

三階建て建物直結直圧給水事前協議申請書

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

申請者 住所
氏名
連絡先 (TEL)

担当者 社名
担当者氏名
連絡先 (TEL)

下記の建物に直圧給水をしたいので、事前協議を申請します。

名 称			
建築場所			
事業目的	<input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 雑居ビル <input type="checkbox"/> その他 ()		
建築階高	<input type="checkbox"/> 新築 地上 階 地下 階 <input type="checkbox"/> 既設 地上 階 地下 階		
給水戸数	給水戸数	戸数	戸
	給水人数	給水人数	人
使用水量	一日最大使用水量	m ³ /日	瞬時最大流量 m ³ /日
分岐口径	配水管 φ	mm	分岐給水管 φ mm
方式	<input type="checkbox"/> 直圧給水 <input type="checkbox"/> 貯水槽併用		
添付書類	案内図、建物立・平面図、給水平面図、給水系統図、給水管口径決定計算書 (給水装置工事申請時)		
水圧測定値 (参考)	水圧値	MP a	
	測定箇所	<input type="checkbox"/> 蛇口 <input type="checkbox"/> 散水栓 <input type="checkbox"/> メーター 道路面からの高さ m	
	測定日時		

※参考とする水圧測定場所は、案内図に示してください。

※適用する事項に、してください。

三階建て建物直結直圧給水調査報告書

様

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長

年 月 日付けで申請のありましたこのことについて、次のとおり報告いたします。

名 称				
建築場所				
協議番号		受付月日	年 月 日	
建築階高	<input type="checkbox"/> 新築 地上 階 地下 階 <input type="checkbox"/> 既設 地上 階 地下 階			
給水戸数	給水戸数	戸数		
	給水人数	給水人数		
配水管の状況	配水管口径	φ	mm	管種
	給水管口径	φ	mm	管種
配水管水圧	場所			
	口径	mm		
	配水管水圧	MP a		
給水の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可			

※ 設計に際しての注意事項

- 「給水の可否」は、上記建築物への給水について、「配水管の状況」及び「配水管水圧」からの可否であり、実際には、給水装置工事申請に基づいた設計審査によります。
- 当該建築物の給水装置工事の設計に当たっては、「配水管水圧」の水圧に基づき、余裕を持った推理計算等をお願いします。

なお、この水圧は、事前協議申請で測定いただいた「水圧測定値」を参考に、既存配水管データ、水圧測定等からの現状の水圧になります。

年 月 日

直結増圧式給水事前協議申請書

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

申請者 住所
氏名
連絡先 (TEL)

担当者 社名
担当者氏名
連絡先 (TEL)

下記の建物に直結増圧給水をしたいので、事前協議を申請します。

名 称			
建築場所			
事業目的	<input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 雑居ビル <input type="checkbox"/> その他 ()		
建築階高	<input type="checkbox"/> 新築 地上 階 地下 階 <input type="checkbox"/> 既設 地上 階 地下 階		
給水戸数	給水戸数	戸数	戸
	給水人数	給水人数	人
使用水量	一日最大使用水量	m ³ /日	瞬時最大流量 m ³ /日
分岐口径	配水管 φ	mm	分岐給水管 φ mm
方式	<input type="checkbox"/> 直結増圧給水 <input type="checkbox"/> 直結直圧併用		
添付書類	案内図、建物立・平面図、給水平面図、給水系統図、増圧装置機種仕様、給水管口径決定計算書 (給水装置工事申請時)		
給水開始日		年 月 日	(希望日)
水圧測定値 (参考)	水圧値	MP a	
	測定箇所	<input type="checkbox"/> 蛇口 <input type="checkbox"/> 散水栓 <input type="checkbox"/> メーター 道路面からの高さ m	
	測定日時		

※参考とする水圧測定場所は、案内図に示してください。

※適用する事項に、してください。

直結増圧式給水調査報告書

様

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長

年 月 日付けで申請のありましたこのことについて、次のとおり報告いたします。

名 称				
建築場所				
協議番号		受付月日	年 月 日	
建築階高	<input type="checkbox"/> 新築 地上 階 地下 階 <input type="checkbox"/> 既設 地上 階 地下 階			
給水戸数	給水戸数	戸数 戸		
	給水人数	給水人数 人		
配水管の状況	配水管口径	φ	mm	管種
	給水管口径	φ	mm	管種
配水管水圧	場所			
	口径	mm		
	配水管水圧	MP a		
給水の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可			

※ 設計に際しての注意事項

- 「給水の可否」は、上記建築物への給水について、「配水管の状況」及び「配水管水圧」からの可否であり、実際には、給水装置工事申請に基づいた設計審査によります。
- 当該建築物の給水装置工事の設計に当たっては、「配水管水圧」の水圧に基づき、余裕を持った推理計算等をお願いします。

なお、この水圧は、事前協議申請で測定いただいた「水圧測定値」を参考に、既存配水管データ、水圧測定等からの現状の水圧になります。

年 月 日

直結増圧式給水装置設置申請書

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

申請者 住所
氏名
連絡先 (TEL)

印

直結増圧式給水装置を設置するに当たり、次のとおり申請します。

設置場所	
建築物の概要	
指定給水装置工事事業者	
給水装置工事主任技術者	
添付書類	直結増圧式給水装置調書、直結増圧式給水に関する承諾書、 増圧ポンプ仕様書、減圧式逆流防止器仕様書 ※給水装置工事に係る申込み図書

直結増圧式給水装置調書

建物階数	地上 階 地下 階				
住戸数	集合住宅 戸 ・ 一般住宅 戸				
給水形態	増圧方式のみ ・ 直圧・増圧併用方式				
	直圧系統 階 ～ 階 (戸)		増圧系統 階 ～ 階 (戸)		
配水管口径・管種	mm		最高給水栓高	m	
給水管口径	mm	量水器バイパスユニット		有 ・ 無	
親メーター	有 ・ 無	口径	子メーター (設置は()表示)	有 ・ 無	mm 戸
		mm			mm 戸
計画使用水量	1日最大使用水量		m ³ /日	瞬時最大水量	ℓ/min
水圧	設計水圧		Mpa	末端設定水圧	Mpa
設計水圧 (P0)				m	
配水管と増圧装置との高低差 (h1)					
増圧装置1次側の給水管や給水器具の損失水頭 (h2)					
増圧装置の損失水頭 (h3)					
増圧装置2次側の給水管や給水器具の損失水頭 (h4)					
増圧装置と末端最高位給水器具との高低差 (h5)					
末端最高位の給水器具を使用するために必要な圧力 (P')					
総損失水頭 (ht) $h_t = h_1 + h_2 + h_3 + h_4 + h_5$					
増圧装置設置場所				地上 階 ・ その他 ()	
増圧装置	メーカー名				
	型式				
性能・仕様	仕様				
増圧式逆流防止器	メーカー名				
	型式				
管理人					
管理方法					
検針方法					

直結増圧式給水装置に関する承諾書（新設・既設）

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

申請者 住所
氏名 印
連絡先（TEL）

給水装置の設置場所	
増圧給水設備等の管理者	住所 氏名 印 電話番号
指定給水装置工事事業者	

上記の建物における直結増圧式給水について、次のことを承諾します。

1 利用者又は入居者等への周知

- ① 増圧給水設備の特徴を理解し利用者等に周知させるとともに、増圧給水設備についての苦情を企業団に一切申し立てません。
- ② 増圧給水設備の故障等の緊急時に備え、修繕連絡先を明示し、周知を図ります。
- ③ 直結増圧式給水は、貯水槽式と異なり貯水機能がないため、配水管の断水・減水や緊急時等、また、計量法に基づくメーターの取替え時等には、水の使用ができなることを承諾し、利用者等に周知します。
- ④ 停電や故障により増圧ポンプが停止したとき又は断水や水圧低下により給水不良が発生した場合においては、共用の直圧給水栓を使用するよう周知します。

2 定期点検

- ① 増圧給水設備の機能を適正に維持するため1年に1回以上の定期点検を行います。また、必要に応じて保守点検や修繕を速やかに行います。使用者ごとに設置する逆流防止装置等の器具についても、適正に保守します。

年 月 日

貯水槽水道（設置・変更・撤去）届

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

申請者 住所
氏名 印
連絡先 (TEL)

建物名称		
建物所在地		
管理者	<input type="checkbox"/> 自主管理 <input type="checkbox"/> 委託管理	住所 氏名又は名称

建物	用途	<input type="checkbox"/> 共同住宅 () 戸 <input type="checkbox"/> 戸建て <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> ホテル等 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院等 <input type="checkbox"/> 社会福祉施設 <input type="checkbox"/> 保健所等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	施工年月	年 月	階数	地上 階	地下 階	直結栓	有・無
設備	親メーター口径	φ mm	取出口径	φ mm	子メーター※	有 (個) ・ 無	
	受水槽	設置場所	屋内・屋外 (階部)		材質	FRP・RC・()	
		有効水量	① m ³	② m ³	槽数	槽	
	高置水槽	設置場所	屋内・屋外 (階部)		材質	FRP・RC・()	
有効水量		① m ³	② m ³	槽数	槽		

給水方式	施工前	<input type="checkbox"/> 受水槽 + 高置水槽 <input type="checkbox"/> 直結給水方式 (増圧給水を含む) <input type="checkbox"/> 受水槽のみ <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 増圧ポンプ + 高置水槽
	施工後	<input type="checkbox"/> 受水槽 + 高置水槽 <input type="checkbox"/> 直結給水方式 (3階直圧、 階直圧) <input type="checkbox"/> 受水槽のみ <input type="checkbox"/> 直結増圧給水方式 <input type="checkbox"/> 増圧ポンプ + 高置水槽 <input type="checkbox"/> その他 ()

<input type="checkbox"/> 設置・ <input type="checkbox"/> 変更・ <input type="checkbox"/> 廃止 年月日		年 月 日
設置理由	<input type="checkbox"/> 直結給水が認められない建物 (化学薬品等扱う施設、配水管圧に影響がある施設) <input type="checkbox"/> 設置が適当な建物 (断水の影響が大きい施設、常時一定水圧水量が必要な施設) <input type="checkbox"/> 配水能力不足 (配水管の口径が小さい等) <input type="checkbox"/> メーター口径が大きい <input type="checkbox"/> 貯留機能の確保 (地震等断水対策) <input type="checkbox"/> その他 ()	
<input type="checkbox"/> 変更理由 <input type="checkbox"/> 廃止理由	<input type="checkbox"/> 水槽の数や容量等を変更するため (受水槽 + 高置水槽 → 増圧ポンプ + 高置水槽等) <input type="checkbox"/> 建物の取り壊し・建て替えのため (廃止) <input type="checkbox"/> 直結給水方式 (増圧給水を含む) に切り替えるため (廃止) <input type="checkbox"/> その他 ()	

※子メーターは、公設 (企業団出庫) です。適用する事項に、してください。

年 月 日

給水装置工事検査申請書

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

給水装置工事が完成したので、給水条例第7条第2項[※]に基づき、関係書類を添えて工事検査を申込みます。

工事場所	
水栓番号	
指定給水装置工事事業者	
主任技術者	印
給水装置所有者	
検査年月日	年 月 日

※「広島県水道広域連合企業団水道事業の給水及び水道用水供給事業の供給に関する条例」

所長	係長	係員	受付者

年 月 日

年 月 日

給水装置工事完成届

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

給水装置工事が完成したので、水道法施行規則第23条第3号に基づき、届出します。

工事場所	
水栓番号	
指定給水装置工事事業者	
主任技術者	印
給水装置所有者	
完成年月日	年 月 日

所長	係長	係員	受付者

年 月 日

※ 記入にあたっては、下記の記載要項をよく読んで、太枠の中を記入して下さい。

申込書（道路占用）

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様

(申請者)
指定給水装置工事事業者名
もしくは工事設計者名

〒 _____
住 所 _____
氏 名 _____
担当者 _____
TEL _____

占 用 目 的	給水管布設工事 (_____ のため)					
占 用 の 場 所	路線名	線	路線番号	車道	歩道	その他
	場 所 竹原市	号				
占 用 物 件	指定道路名(区画街路)					
	場 所 竹原市					
占 用 期 間	令和	年	許可日	10年間	道路物件の構造	別紙のとおり
	令和	年	月 日 まで			
工 事 の 期 間	令和	年	許可日	日間	工事実施の方法	人力掘 or 機械掘 車両通行止 or 通行止 or 片側通行
	令和	年	月 日 まで			
道 路 の 復 旧 方 法	原形復旧			添付書類	別紙のとおり	

記載要項						
<p>1. 申込者の欄には、水道工事の業者名を記載してください。「氏名」には名称及び代表者の氏名「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。</p> <p>2. 占用目的の欄の () 内で、注文住宅の場合は施主の名前を、アパートなどの集合住宅は〇〇アパートと記載すること。なお建売住宅など施主名が不明の場合は記載する必要はありません。</p> <p>3. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2つ以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。なお記載する地番は、工事箇所にもっとも近く隣接する地番を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。</p> <p>4. 占用物件の欄には、「名称」は材料名を、「規模」は内径を、「数量」は延長を記載すること。</p> <p>5. 工事の期間にあたっては、期間内に工事（現場）が完成できるように、許可～着手～穿孔+仮復旧～本復旧までの工程を見込んで設定しなければならない。 なお、仮復旧から本復旧までの養生期間は、最低2週間以上を確保すること。</p> <p>6. 工事実施の方法について、人力掘 or 機械掘、車両通行止 or 通行止 or 片側通行のいずれかを○で囲むこと。なお、通行規制に伴う保安図を添付すること。</p> <p>7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を記載すること。 添付する図面の作成にあたっては、原則、実測とし、既設配水管の位置については、現地付近の仕切弁・消火栓の設置状況や広島県水道広域連合企業団竹原事務所の管理図を参考に作成すること。 又、本舗装復旧（表面仕上げ）については、掘削前の構造耐力を保持するため必要な部分について行うもので、掘削部分に影響幅（30cm以上）を加えた範囲を行い、その他については許可条件に従うこと。</p> <p>8. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを () 書きすること。</p>						

申込書(河川占用)

※ 記入にあたっては、下記の記載
要項をよく読んで、太枠の中を
記入して下さい。

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様

(申請者)
指定給水装置工事業者名
もしくは工事設計者名

〒
住所
社名
氏名
TEL

次のとおり河川工事(二級河川・準用河川・砂防指定地・普通河川)を行ないたいので、申請します。

1 河川の名称	水系 川	2 工事の面積 (数量)	m ²
3 工事の位置	竹原市		
4 占有物件 (占有)			
4 行為物件 (行為)			
5 目的及び理由	給水管布設工事()		
6 許可の日から起算して工事着手に至るまでの期間	日間	7 工事着手の日から起算して竣工に至るまでの期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日迄
8 工事に対する利害関係者の連署		9 現在及び将来の修理保存費の負担方法	
10 工事施設に要する土地又は不要に属する土地の処分方法		11 工事に伴う関係法令の許認可の有無	

設計図書(添付書類、該当の番号を○印で囲むこと。)

- ① 位置図 ② 平面図 ③ 横断面図(軽易な工事は省略)
- ④ 縦断面図(軽易な工事は省略) ⑤ 設計図(工作物構造図) ⑥ 丈量図
- ⑦ 公図の写し(必要により地番図添付) ⑧ 流量計算書(必要により地番図添付)
- ⑨ その他()

<p>記載要項</p> <p>1. 申請者の欄には、水道工事店名もしくは設計者名を記載してください。「氏名」には名称及び代表者の氏名「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。</p> <p>2. 河川の名称の欄は、河川管理者に確認し記入して下さい。</p> <p>3. 工事の面積の欄には、保温用カバーの外径に延長を掛けた数量を記入して下さい。(計画図に面積計算書を明記)</p> <p>4. 工事の位置の欄には、工事対象場所の地番を記載すること。占有が2つ以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。なお記載する地番は、工事箇所に最も近く隣接する地番を記載すること。</p> <p>5. 工事の種類の欄には、給水設備工事()の括弧内に、注文住宅の場合は施主の名前を、アパートなどの集合住宅は〇〇アパートと記載すること。なお建売住宅など施主名が不明の場合は事業主を記載すること。また宅地開発など造成工事の場合は開発事業名を記載すること。</p> <p>6. 許可の日から起算して、工事着手に至るまでの期間の欄には、その期間を記載すること。</p> <p>7. 工事着手の日から起算して竣工に至るまでの期間の欄には、その期間を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。</p> <p>8. 工事に伴う関係法令の許認可の有無の欄には、道路占用は道路法第32条を記載すること。</p> <p>9. 添付図面については、最低必要図面として、位置図、平面図、横断面図、公図の写しを添付し、その他必要図面は、河川管理者と協議すること。</p> <p>10. 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。</p>

道路占用工事完了届

広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様

工事施工者 〒 _____
住所
氏名

令和 年 月 日付けで許可を受けた道路工事について、工事が完了したので届出ます。

許可番号			
占用の目的			
占用の場所	路線名	路線番号	車道・歩道・その他
	場 所		
工事実施の方法	直営・請負 請負業者: 住 所: 担 当 者: 電話番号:		
工事完了の年月日	仮復旧日	令和	年 月 日
	本復旧日	令和	年 月 日
添付書類			

※ 工事写真については、施工の順番で整理すること。

- ★ 占用物件(数量及び給水管位置等)に変更があるときは、事前に協議を行うこと。
- * 図面: 完了届に添付の図面については、**竣工図**を作成し提出すること。
- * 状況写真: 【布設高、布設延長、埋戻状況、舗装厚、舗装幅など数量が分かるよう撮影すること。】
- ・ 着工前写真
 - ・ 配管写真(カッター切断、床掘完了、既設本管土被り高、穿孔、水压テスト、分水栓取付、給水管埋設高、布設状況、布設延長測定、埋戻材転圧)
 - ・ 仮舗装写真(路盤転圧、路盤厚、路盤幅、舗装幅、舗装延長)
 - ・ 本舗装写真(着工前、影響部カッター切断、路盤転圧、舗装下り厚、舗装幅、舗装延長)
 - ・ 完成写真
 - ・ その他必要な写真

河川占用工事完了届

広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様

工事施工者 〒
住所
氏名

令和 年 月 日付けで許可を受けた河川工事について、工事が完了したので届出ます。

許可番号				
占用及び理由				
工事の位置	河川名	水系	川	車道・歩道・その他
	場所	竹原市		
工事の面積(数量)	㎡			
占用物件(行為物件)	占用		行為	
工事実施の方法	直営・請負 請負業者: 住所: 担当者: 電話番号:			
工事完了の年月日				
添付書類	位置図・竣工図・状況写真			

※ 工事写真については、施工の順番で整理すること。

占用物件(数量及び給水管位置等)に変更があるときは、事前に協議を行うこと。

* 図面:完了届に添付の図面については、竣工図を作成し提出すること。

* 状況写真: 【給水管の布設数量が分かるよう撮影すること。】

- ・ 着工前写真
- ・ 配管写真(護岸取り壊し状況、給水管布設状況、布設数量測定(河床からの管底高・河川区域の管延長)
- ・ 護岸復旧写真
- ・ 完成写真
- ・ その他必要な写真

「道路占用チェックリスト」

内容	事業者	担当者
鑑 1 部、添付資料（位置図、平面図、断面図、保安図、写真） 4 部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
占用部分のみ赤色表示	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
構造物離隔300mm以上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
掘削ライン記入、分岐の掘削深さを記入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
掘削深さ1.0mを超える場合は、五分勾配または、軽量鋼矢板設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
影響幅の確保（各道路管理者の規定による）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
舗装構成は、各道路管理者の規定による。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
位置図は占用する道路を図示。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請地場所の標記は、○○地先、地番をまたぐ場合は、○○地先から○○地先	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
φ 20mm、φ 25mmの場合は、止水栓を原則嵩上げ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
φ 40mm、φ 50mmの場合は、バルブボックス内にVU φ 150mmの泥除け管を設ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
嵩上げは必要なし。（草竹式バルブBOX）		
道路の形状、L型側溝・U型側溝等現地と相違ないか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
既設配水管の材質は合っているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
断面図は、該当掘削幅と残幅と道路全幅を記入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
写真の添付はあるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
保安図において、現地と相違ないか。歩行者通路は確保できているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
浅層埋設する場合は、舗装の厚さに0.3mを加えた値（当該値が0.6mに満たない場合は0.6m）以下としない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

年 月 日

指定給水装置工事事業者

事業者名 :

主任技術者 :

連絡先 (TEL) :

年 月 日

- 給水装置工事取消届
 給水装置工事設計変更届

広島県水道広域連合企業団
 竹原事務所長 様

工事場所			
水栓番号			
工事申請年月日	年	月	日 受付番号
申込者	住所		
	氏名	印	電話番号
届出者 (指定工事業者)			
主任技術者			
[理由]			
※取扱月日	年	月	日

※取扱月日は、記入しないでください。

所長	係長	係員	受付者

水 栓 番 号	所 長	係 長	係 員	受 付 者
<p>給 水 装 置 所 有 者 変 更 届</p> <p>広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">住 所 (新)所有者 氏 名</p> <p>次のとおり、給水装置の所有者が変更になったので、提出します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>				
給 水 の 用 途	家庭用 : 営業用 : その他 ()			
給水装置設置場所	竹原 市	丁目 町	番 号 番地	
給水装置旧所有者				
変 更 年 月 日	令和 年 月 日			
変 更 理 由	売買取得 : 相 続 : その他 ()			
<p>利害関係人の同意事項</p> <p>1. 上記給水装置所有者から、同意承諾の依頼を受けました給水装置について、同意します。</p> <p>2. 当該承諾後、自分の給水装置の水量に影響することがあっても異議申し立てはしません。</p>				
家 屋 所 有 者	市	丁目 町	番 号 番地	氏 名 (印)
土 地 の 所 有 者	市	丁目 町	番 号 番地	氏 名 (印)
給 水 装 置 所 有 者	市	丁目 町	番 号 番地	氏 名 (印)
給 水 装 置 管 理 者	市	丁目 町	番 号 番地	氏 名 (印)
<p>承 諾 書</p> <p>1. 本件承諾後は、広島県水道広域連合企業団の定める条項に従うことを確約します。</p> <p>2. 宅地内の漏水及び量水器の取替に支障をきたした時は、給水装置所有者の負担で、責任をもって修繕します。</p> <p>3. 利害関係についての責任は、新給水装置所有者にあり、問題が生じても当事者間で解決し、広島県水道広域連合企業団竹原事務所に異議申し立てしません。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>広島県水道広域連合企業団 竹原事務所長 様</p> <p style="text-align: center;">住 所 新給水装置所有者 氏 名 (印)</p>				

※同意書及び承諾書は、各所有者及び管理者の住所氏名は直筆とし、捺印して提出してしてください。

※捺印の際は、印影が重ならないよう注意して捺印してください。

※利害関係人の同意について、各所有者が複数の場合は、別に作成した同意書を添付してください。

※変更理由がわかる書類を添付してください。(全部事項証明書、売買契約書等)

位 置 図

※注意事項

位置図については、個別地図を使用し朱色で場所が判るようにして下さい。

給 水 承 諾 申 請 書

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

申請者 住 所 _____
 氏 名 _____ (印)
 T E L _____

下記の工事について、給水承諾書を添付する必要があるので承諾書を交付して頂くよう申請致します。

記

申請場所			
工事内容	<input type="checkbox"/> 宅 地 造 成	<input type="checkbox"/> 道 路 位 置 指 定	<input type="checkbox"/> 開 発 行 為
工事面積	m ²		
給水戸数	戸	件分	
給水管口径	φ	mm	
給水管材料			
工事着手予定年月日	許可の日から		日以内
工事完了予定年月日	着手の日から		日以内
添付書類	位置図：土地利用計画平面図：計画平面図及び断面図：その他		

承 諾 書

令和 年 月 日付けで申請のあった給水承諾については、承諾いたします。

令和 年 月 日

申請者 住 所 _____
 氏 名 _____ 様

広島県水道広域連合企業団
 竹原事務所長 (印)

誓 約 書

この度、竹原市の給水装置
工事申込みにあたり、既存（もしくはΦ13mm）の給水装置を使用いたします。

将来、水圧及び出水量不足に影響することがあっても、広島県水道広域連合企業団竹原事務所には一切異議申し立てはいたしません。

万一、水圧及び出水量不足となった場合若しくは老朽化などにより使用が不可能となった場合、当方の責任において速やかに給水装置（引込み管や口径等）の改善を行います。

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

給水装置所有者（申込者）

住 所

氏 名 _____ (印)

既設給水装置の同意承諾書

1. 次の給水装置所有者から、土地使用同意承諾の依頼を受けましたことについては、異議なく同意いたします。
2. なお、使用している土地内で漏水があった場合は、給水装置所有者の責任で復旧してください。

承諾地番住所

令和 年 月 日

土地所有者

住 所

氏 名

印

令和 年 月 日

1. 利害関係についての責任は給水装置所有者にあり、問題が生じても当事者間で解決し広島県水道広域連合企業団竹原事務所に異議申し立てしません。
2. 使用している土地内で漏水があった場合は、給水装置所有者の責任で復旧いたします。

給水装置所有者

住 所

氏 名

印

住 所

氏 名

印

住 所

氏 名

印

住 所

氏 名

印

住 所

氏 名

印

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

誓 約 書

このたび、給水工事申込みにあたり、給水共同管の関係人から同意を取得してまいりましたが、別紙場所の給水装置所有者について、市外に転居されたうえ連絡先も不明のため同意が得られませんでした。利害関係についての責任は給水装置所有者にあり、問題が生じても当事者間で解決し広島県水道広域連合企業団竹原事務所に異議申し立てしないことを誓約いたします。

令和 年 月 日

給水装置所有者(申込者)

住 所

氏 名

⑩

広島県水道広域連合企業団
竹原事務所長 様

給水装置代理人・管理人（選定・変更）届

給水条例第18条及び第19条[※]の規定により届け出ます。

設置場所			建物名				
水栓番号							
<input type="checkbox"/> 選定代理人 <input type="checkbox"/> 選定管理人	住所			氏名 印			
<input type="checkbox"/> 旧代理人 <input type="checkbox"/> 旧管理人	住所			氏名 印			
選定・変更日	年 月 日						
室番号等	氏名	印	適用	室番号等	氏名	印	適用

※「広島県水道広域連合企業団水道事業の給水及び水道用水供給事業の供給に関する条例」

所長	係長	係員	受付者

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

指定工事事業者

代表者

印

主任技術者

印

連絡先（電話番号）

自己認証品使用報告書

下記工事の施工にあたり、自己認証品を使用しますので報告いたします。

水 栓 番 号			
工 事 場 所			
工 事 申 込 者			
使 用 自 己 認 証 品			
品 名	口 径	型 式	製 造 会 社 名

所 長	係 長	係 員	受 付 者

給水装置への切替えに伴う調査報告書（受水槽以下設備使用）

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

指定工事業者

代表者

印

主任技術者氏名

印

連絡先（TEL）

下記のとおり、受水槽以降の既設給水設備の調査内容を報告します。

記

1 設置場所

2 申請者

3 建物名称

4 使用材料の確認

構造及び材質基準：水道法施行令第5条の基準（ 適合 ・ 不適合 ）

5 配管の確認

提出図面のとおり

6 管更生工事の経歴

経歴（ 有 ・ 無 ）

ライニングの塗装・工法等の状況（ 確定 ・ 未確定 ）

7 水圧試験（0.75MPaの水圧を1分間加圧）

漏水（ 有 ・ 無 ）

8 水質試験

添付書類のとおり

9 添付書類

- (1) 既設給水管及び給水器具の平面図・立面図
- (2) 水圧試験実施中の写真
- (3) 水道法第20条第3項に規定する水質試験成績証明書

所長	係長	係員	受付者

活水器等設置申請書

広島県水道広域連合企業団

竹原事務所長 様

活水器等の設置場所	竹原市	
申請者（所有者）の 住所・氏名	住所	
	氏名	
	電話番号	
活水器等の型式名 及び認証番号等		
指定工事事業者		

給水装置の主管部への活水器又は浄水器等の設置について、下記の条件を承諾の上、申請します。

記

(水質責任について)

- 1 企業団の水質責任範囲は、活水器等の上流までとし、これより下流は申請者（所有者）の責任で管理します。

(維持管理について)

- 2 給水条例[※]第24条「水道使用者の管理上の責任」の規定に基づき、活水器等の使用に応じて適正な管理を行います。

(利害関係人への周知)

- 3 集合住宅等、申請者（所有者）以外の使用者がいる場合は、活水器等の使用状況及び管理責任等について説明し、使用についての承諾を得ておきます。

(その他)

- 4 活水器等に起因して問題が生じた場合は、申請者（所有者）が責任をもって解決します。

※「広島県水道広域連合企業団水道事業の給水及び水道用水供給事業の供給に関する条例」